

学校教育目標	◎よく考える子 ◎思いやりのある子 ◎健康で明るい子	ビジョン	【目指す学校像】	○子供たちが、安全・安心に楽しく過ごせる学校 ○家庭・地域と共にある学校 ○子供たちが、学ぶ喜びを実感できる学校
			【目指す児童・生徒像】	○自ら考え、主体的に学ぶ子供 ○互いを尊重し、思いやりのある言動をとることができる子供 ○心身ともに健康で、活力のある子供
			【目指す教師像】	○人権感覚を磨き、子供を大切にする教師 ○常に向上心を持ち、指導力向上に努める教師 ○公務員としての自覚を持ち、信頼される教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	学ぶ楽しさを実感させることのできる授業改善の推進、日常的な指導の実践	基礎的・基本的な内容の確実な定着	○指導と評価の一体化した授業 ○タブレット端末を活用した授業実践 ○学力調査の結果分析及び授業改善推進プランの作成・実行 ○朝学習、家庭学習の充実	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が授業を工夫していると回答					
			○朝読書の質の向上 ○読書月間の取組の充実 ○図書支援員の有効活用 ○定期的な意識調査の実施	3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の児童が授業を工夫していると回答					
			○校内委員会の充実 ○大空教員との共同実践 ○ユニバーサルデザインを意識した環境づくり ○障害理解の推進(研修)	2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の児童が授業を工夫していると回答					
豊かな心	自然体験活動や福祉体験、勤労体験活動等の豊かな体験の場を設定し、人と関わり合いながら、子供の内面を育てる道徳的な指導の実践	道徳全体計画、年間計画の見直しと「特別の教科 道徳」の授業改善と充実	○教職員同士による授業観察 ○価値項目を明確にし、児童の変容を見取る ○年間指導計画の確実な実施 ○全教育活動を通じた道徳教育の実施	1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が授業を工夫していると回答					
			○毎学期のアンケートを生かし、スクールカウンセラーや専門機関と連携し、いじめ・不登校0の実現	4 アンケート実施後の個別対応100%		4 95%以上の児童が3～4時間以上の読書をしていると回答					
			○交流体験活動の実施 ○実践的体験活動の実施 ○栽培体験学習の実施 ○縦割り班活動の充実	3 0.95		3 85%～90%未満の児童が3～4時間以上の読書をしていると回答					
健やかな体	様々な運動を体験させ、その特性に触れた運動技能を身に付けさせる体力向上の実践及び健康教育・食育の推進	学年や学級、異年齢集団での遊びの奨励	○休み時間の外遊びの奨励 ○運動に親しみやすい環境整備	2 0.9		2 80～85%未満の児童が3～4時間以上の読書をしていると回答					
			○元気アップガイドブックの活用及び「グッドモーニング60分」の取組 ○運動の特性を生かし「元気アップガイドブック」等の活用 ○あめあが明確な学習の展開 ○オリンピック・パラリンピック大会後のレガシーを生かした取組	1 0.85		1 80%未満の児童が3～4時間以上の読書をしていると回答					
			○ランチルームの計画的な有効活用 ○栄養教諭や共同調理場と連携した食育の推進	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が授業が分かると回答					
輝く未来	人権尊重の精神を基調として心身ともに健康な児童の育成を目指し、自他の大切さを認め、人権課題について学び、権利と義務、自由と責任についての認識を深める。また、児童が未来を生き抜く力を培う。	一人一人の良さを生かし、意欲とまとまりのある学級集団づくり	○学級満足度調査「Q-U」の結果を有効に生かした児童理解 ○学級満足度調査「Q-U」の結果を有効に生かした学級づくり ○学級満足度調査「Q-U」の結果を有効に生かした課題の把握・改善 ○学級経営の振り返り・評価・改善	3 3項目は取り組むことができた		3 70%～80%未満の児童が授業が分かると回答					
			○学校生活への適応 ○仲間づくり、集団の結束 ○自ら役割の自覚 ○年間指導計画に応じたキャリア教育の実践	2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の児童が授業が分かると回答					
			○地域人材を活用した取組の充実 ○家庭訪問・個人面談の実施 ○専門機関との連携 ○PTA活動への理解と協力	1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が授業が分かると回答					